

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 3 月 5 日 (2020.3.5)

【公開番号】特開 2019-216893 (P2019-216893A)
 【公開日】令和 1 年 12 月 26 日 (2019.12.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-052
 【出願番号】特願 2018-115709 (P2018-115709)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 24 日 (2020.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
 複数の設定値のうちのいずれかの設定値に設定可能な設定手段と、
 設定されている設定値にもとづいて前記有利状態に関する制御を実行可能な遊技制御手
 段と、

設定されている設定値を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、
 遊技媒体が入賞可能な第 1 状態と遊技媒体が入賞困難または入賞不可能な第 2 状態とに
 変化可能な可変入賞手段と、を備え、

前記示唆演出実行手段は、前記有利状態に制御されることが報知されてから前記有利状
 態において前記可変入賞手段が前記第 2 状態から前記第 1 状態に変化するまでの期間にお
 いて前記示唆演出を実行し、

前記有利状態に制御されることが報知される前の第 1 演出期間において第 1 演出を実行
 可能な第 1 演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることが報知された後の第 2 演出期間において第 2 演出を実行
 可能な第 2 演出実行手段と、

前記有利状態に制御される契機となる可変表示が実行される場合に、特別演出を実行可
 能な特別演出実行手段と、をさらに備え、

前記特別演出が実行される場合に、前記第 2 演出の実行を制限し、

前記第 1 演出期間の長さに応じて、前記第 2 演出期間の長さが変化する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

設定機能付きのパチンコ遊技機が提案されている（例えば特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献 1】 特開 2 0 0 7 - 6 0 5 4 6 号 公 報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

しかしながら、特許文献 1 に記載されたような遊技機にあっては、有利状態に制御される契機となる可変表示において、有利状態に制御されることが報知される演出のみしか行われず、有利状態に制御されることが報知されてからの興趣を十分に高められないという問題があった。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

この発明は、上記の実状に鑑みてなされたものであり、興趣を高めることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、
可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
複数の設定値のうちのいずれかの設定値に設定可能な設定手段と、
設定されている設定値にもとづいて前記有利状態に関する制御を実行可能な遊技制御手段と、

設定されている設定値を示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、
遊技媒体が入賞可能な第 1 状態と遊技媒体が入賞困難または入賞不可能な第 2 状態とに
変化可能な可変入賞手段と、を備え、

前記示唆演出実行手段は、前記有利状態に制御されることが報知されてから前記有利状態において前記可変入賞手段が前記第 2 状態から前記第 1 状態に変化するまでの期間において前記示唆演出を実行し、

前記有利状態に制御されることが報知される前の第 1 演出期間において第 1 演出を実行可能な第 1 演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることが報知された後の第 2 演出期間において第 2 演出を実行可能な第 2 演出実行手段と、

前記有利状態に制御される契機となる可変表示が実行される場合に、特別演出を実行可能な特別演出実行手段と、をさらに備え、

前記特別演出が実行される場合に、前記第 2 演出の実行を制限し、

前記第 1 演出期間の長さに応じて、前記第 2 演出期間の長さが変化する、

ことを特徴とする。

この特徴によれば、有利状態に制御されることが報知されてからの興趣を高めることが

できる。

(1) また、遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態 (例えば大当り遊技状態) に制御可能な遊技機 (例えばパチンコ遊技機 1) であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出 (例えばリーチ演出) を実行可能な示唆演出実行手段 (例えば演出制御用 C P U 1 2 0) と、

前記示唆演出に対応したタイトルを報知可能なタイトル報知手段 (例えば演出制御用 C P U 1 2 0) と、を備え、

前記タイトル報知手段は、前記示唆演出の開始から所定期間経過したときに当該示唆演出に対応したタイトルを報知可能である (例えば図 9 (D) 、 (F)) 。

このような構成によれば、演出効果を高めることができる。